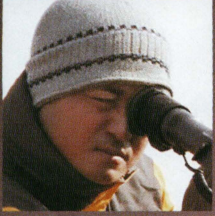
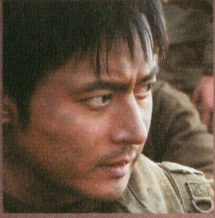


「タイタニック」「ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還」を抜き  
韓国映画史上オープニング新記録樹立!!



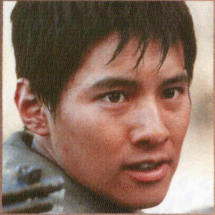
カン・ジェギョ監督

Hang Jegyu



チャン・ドンゴン

Jang DongGun



ウォンビン

Wonbin

「シユリ」の監督が  
全世界に捧ぐ  
感動の超大作!



ブラザーフッド

BROTHERHOOD



# 『シュリ』のカン・ジェギユ監督×チャン・ドンゴン×ウォンビン 韓国最高のスタッフ陣が贈る壮大な感動ドラマ!!

前売券**新記録**  
**73,000枚**

“SILMIDO”の持つ韓国記録である  
69,000枚を更新。

オープニング**新記録**  
**1,777,466人**

(初日から日曜日までの数字)

「ロード・オブ・ザ・リング/王の帰還」の持つ  
168万人を更新。

観客動員**最短記録**

200万人突破 : 5日間

300万人突破 : 8日間

800万人突破 : 25日間

——そして1,000万人が泣いた!

日本を始めアジア各国で『シュリ: シンドローム』を巻き起こした、カン・ジェギユ監督の待望の最新作『ブラザーフード』。韓国では2/6に公開され、オープニング新記録を始め数々の記録を更新し、観客動員の記録も確実である。本作は『プライベート・ライアン』を凌ぐ、臨場感あふれる戦闘シーンが連続しながらも、それと同時に、あまりにも激しく、そしてせつない兄弟の物語が描かれている“スペクタクル”+“泣き”のあるドラマが見事に融合した、ヒューマン・スペクタクル・ドラマである。監督は、日本でも熱狂的支持を受け大ヒットした『シュリ』以来4年ぶりとなるカン・ジェギユ。本作はエキストラ2万5千人が動員され、韓国映画史上最高の製作費147億ウォンが投入され、ハリウッド映画を凌駕するスケール感で観る者を圧倒する。また日本だけでなく欧州各国での公開も決まり、まさしく本格的な世界進出を果たした作品である。主演は、兄のジンテ役に韓国のみならずアジアのトップスター、チャン・ドンゴン。弟のジンソクには深田恭子と共演した『フレンズ』が話題となり、いま日本の20代の女性に圧倒的な支持を受けているウォンビン。本作では今までのイメージから脱却し、本格俳優としての第一歩を踏み出している。

## Story

1950年、韓国ソウル。兄のジンテ(チャン・ドンゴン)と弟のジンソク(ウォンビン)は6月25日の戦争勃発に伴い、強制徴取されてしまう。ろくに訓練も受けないまま、戦争に巻き込まれていく二人。弟を戦地から引き離すために、身代わりとして危険な任務を遂行することを決意したジンテだが、ジンソクは急激な兄の変化に戸惑う。二人の溝が徐々に深まっていく中、数々の任務を成し遂げ勲章を手にし、英雄になったジンテがジンソクを家に帰らせようとする。だが、兄を信じられなくなったジンソクはそれを拒否。二人の溝が決定的になった。険悪な状態が続く二人がようやく故郷に戻ると、そこには思いもよらない最悪な事態が待っていた…。

**ブラザーフード**  
BROTHERHOOD

[www.brotherhood-movie.jp](http://www.brotherhood-movie.jp)

(주)강제규필름  
KANGJEGYU FILMS

UNIVERSAL

united international pictures

# 初夏 全国一斉ロードショー